「わくわく事業補助金」交付決定！

6/2に「神越溪谷もみじ谷プロジェクト」に対して、交付金の決定の連絡がありました。申請額は700,000円でしたが、補助対象経費として認められたのは685,000円でした。それに対して、90%の616,000円が交付されることになりました。申請した経費の内訳は下記の通りです。

託料	200,000円	除間伐費(高所作業車・オペレータ付き、難所は委託)
料費	40,000円	混合ガソリン、オイル
消耗品	405,280円	下刈り替え刃
種看板類(活動の紹介、名勝紹介、溪谷の樹等)		
インク代、紙代		
保険料	54,720円	ボランティア保険

今までは、自治区の応援で看板留等の設置をしてきましたが、本年度は、この補助金を有効に使って計画を進めていきたいと思っています。多くの方の参加をお願いいたします。

◇ 第2回もみじ谷整備作業を6月10日(土)9:00~11:30実施

- ・ 当日は3人の参加ということもあり、大城堰堤上の道下の整備を行いました。今年は、看板類の設置とともに、県道下の川への見通しが少しでもよくなるように整備を進めていく予定です。(松本、水野、藤澤)
- ・ 道下に棄ててある除間された木の枝の整理と一部笹の刈り払いを行いました。モミジのトンネルと貴重なミツバツツジの群落のあるところです。保護樹の看板のかけてあるミツバツツジが痛んでいたのが残念でしたが、来年の春には、川に張り出したミツバツツジが花を付けてくれることを願っています。ミツバツツジが大きく育ち花をつけるまで何十年とかかりますので、今花をつけている樹は大変貴重で、保護すべき最も重要な樹であります。みずき広場(ドングリ広場)の中にも何本かありますので、徹底して保護する必要があります。ミツバツツジはこの神越溪谷の樹の中で、春一番に咲く特徴的な樹です。国道420や下山、足助、グリーンロードで咲くのは「コバノミツバツツジ」です。田ノ土里には一部コバノミツバツツジが入っています。旧音羽町にはこのコバノミツバツツジの大群落が保護されており、多くの方が訪れる観光地になっています。
- ・ ミツバツツジ・・・おしべが5本、花も葉(三つ葉)のやや大きい
- ・ コバノミツバツツジ・・・おしべが10本、花も葉も小さい

◇ 次回の作業日7/8(木)9:00~12:00

集合 大城堰堤上(広いところ) 9:00
大城堰堤上流の道下の刈り払いを行います。下刈り鎌、一本はしご、下刈り機準備

- ◇ 9月、10月の作業日には、御内出身の若者に集ってもらい、もみじ谷整備を手伝ってもらおうと考えています。詳しい計画を立て、連絡しますので宜しくお願いいたします。